

タイトル	著者名	内容紹介
雷と走る	千早 茜	雷のような逆毛を背負った美しい犬。運命の相棒を裏切った幼いわたしの罪と罰。
みかんファミリー	榎月美智子	その生きにくさ、ひとりで抱えなくていいのかもしれませんが。2つの3人家族が始めた共同生活。でもあっちの家族にいたのは、となりのクラスの変わり者で…!?
常夏荘物語	伊吹 有喜	38歳になった耀子は、ある日、夫の龍治から突然離婚を切り出される。その思いもよらない理由に耀子は驚くが、それを機に自分にとって本当に大事な人が誰だったのか、思いを巡らし始める。
四つの白昼夢	篠田 節子	コロナ禍がはじまり、終息に向かった。これは目眩？日常の隣にある別世界。分別盛りの人々の抱えた困惑と不安をユーモアと活力あふれる文章で描く四つの日常奇譚集。
もうじきたべられるぼく	はせがわゆうじ	さよなら、おかあさん 「うんめい」を受け入れた子牛の「ぼく」が、 さいごにしたかったこととは—— 静かで優しく、切ないけれど愛に満ちた物語。
どろぼうのどろぼん	斉藤 倫	どろぼんはどろぼうの天才で絶対に捕まらない。これは、ぼくがどろぼんから聞いた話。絶対に捕まらないどろぼんが、あの雨の日の午後、あじさいの咲き誇る庭で、どうしてぼくに捕まったのか。